

リマチル錠50mg、リマチル錠100mg

【この薬は？】

販売名	リマチル錠50mg Rimatil tablets 50mg	リマチル錠100mg Rimatil tablets 100mg
一般名	ブシラミン Bucillamine	
含有量 (1錠中)	50mg	100mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗リウマチ剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、関節リウマチの免疫異常を正常に近づけることにより、炎症症状をやわらげます。
- ・次の病気の人に処方されます。

関節リウマチ

- ・この薬は、効果が得られるまでにある程度の期間を要する場合があります。自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・血液障害のある人、骨髄機能が低下している人
- ・腎臓に障害のある人
- ・過去にリマチル錠に含まれる成分で過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・過去に血液の障害があった人
- ・手術をした直後の人
- ・全身状態が悪化している人
- ・過去に腎臓に障害があった人
- ・肝臓に障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・授乳中の人

○この薬の使用開始前に血液、腎機能、肝機能等の検査が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。効果の得られた後には1日量として、リマチル錠50mgの場合2錠～6錠、リマチル錠100mgの場合1錠～3錠を飲むことがあります。

販売名	リマチル錠50mg	リマチル錠100mg
一回量	2錠	1錠
飲む回数	1日3回	1日3回

1日の最大使用量は、リマチル錠50mgの場合6錠、リマチル錠100mgの場合3錠です。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。飲み忘れに気づいた場合には、その薬は飲まずに1回とばして、次の時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用する前に、副作用や正しい使用方法について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・この薬の使用中に、のどの痛み、発熱、あおあざができる、息切れ、息苦しい、から咳のような症状があらわれた場合には、使用を中止し医師に連絡してください。
- ・この薬は、効果が得られるまでにある程度の期間を要する場合があります。しかし、この薬を6ヵ月間使用しても効果が得られない場合は、使用が中止されます。
- ・この薬の使用中は通常1ヵ月ごとに血液検査および尿検査等が行われます。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
再生不良性貧血 さいせいふりょうせいひんけつ	めまい、体がだるい、息切れ、動悸（どうき）、あおあざができる、出血が止まりにくい、発熱、寒気、喉の痛み
赤芽球癆 せきがきゅうろう	体がだるい、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ
汎血球減少 はんけつきゅうげんしょう	めまい、鼻血、耳鳴り、歯ぐきからの出血、息切れ、動悸、あおあざができる、出血しやすい、発熱、寒気、喉の痛み
無顆粒球症 むかりゅうきゅうしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
過敏性血管炎 かびんせいけっかんえん	皮下出血によるあざ、じんま疹
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
好酸球性肺炎 こうさんきゅうせいはいえん	発熱、咳、息切れ、息苦しい
肺線維症 はいせんいしょう	咳、息切れ、息苦しい、発熱
胸膜炎 きょうまくえん	胸の痛み、発熱

急性腎障害 きゅうせいじんしょうがい	尿量が減る、むくみ、体がだるい
ネフローゼ症候群 (膜性腎症等) ねふろぜしょうこうぐん (まくせいじんしょうとう)	尿量が減る、排尿時の尿の泡立ちが強い、息苦しい、尿が赤みを帯びる、むくみ、体がだるい、体重の増加
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
中毒性表皮壊死融解症(TEN) ちゅうどくせいひょうひえしゅうかいしょう(テン)	皮膚が広い範囲で赤くなり、破れやすい水ぶくれが多発、発熱、粘膜のただれ
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん(スティーブンスジョンソンしょうこうぐん)	発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する
天疱瘡様症状 てんぼうそうようしょうじょう	全身の皮膚や粘膜に大小の破れやすい水ぶくれ(水疱)やびらんが多発する
紅皮症型薬疹 こうひしょうがたやくしん	ほぼ全身の皮膚が発赤する、発熱をしばしば伴う、しばしばフケのようなものがはがれ落ちる
重症筋無力症 じゅうしょうきんむりよくしょう	まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感
筋力低下 きんりよくていか	筋肉に力が入らない
多発性筋炎 たはつせいきんえん	筋力の低下、筋肉の痛み・はれ・熱感、息苦しい、関節の痛み、飲み込みにくい、発熱、体がだるい
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白(そうはく)、手足が冷たくなる、意識の消失
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、出血が止まりにくい、発熱、寒気、出血しやすい、突然の高熱、むくみ、体重の増加、疲れやすい、力が入らない、体がかゆくなる、発熱をしばしば伴う、冷汗が出る、ふらつき
頭部	めまい、頭痛、しばしばフケのようなものがはがれ落ちる、意識の消失
顔面	鼻血、顔面蒼白(そうはく)

部位	自覚症状
眼	白目が黄色くなる、目の充血やただれ、まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える
耳	耳鳴り
口や喉	喉の痛み、歯ぐきからの出血、吐き気、咳、唇や口内のただれ、飲み込みにくい、喉のかゆみ
胸部	息切れ、動悸（どうき）、息苦しい、胸の痛み
腹部	食欲不振
手・足	関節の痛み、手足が冷たくなる
皮膚	あおあざができる、皮下出血によるあざ、じんま疹、皮膚が黄色くなる、皮膚が広い範囲で赤くなり、破れやすい水ぶくれが多発、粘膜のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する、全身の皮膚や粘膜に大小の破れやすい水ぶくれ（水疱）やびらんが多発する、ほぼ全身の皮膚が発赤する、全身のかゆみ
筋肉	筋肉の疲労感、筋肉に力が入らない、筋力の低下、筋肉の痛み・はれ・熱感
尿	尿量が減る、排尿時の尿の泡立ちが強い、尿が赤みを帯びる、尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

販売名	リマチル錠 5 0 m g			リマチル錠 1 0 0 m g		
P T P シート						
形状	円形の糖衣錠					
	表	裏	側面	表	裏	側面
						
直径	7 . 8 m m			9 . 4 m m		
厚さ	4 . 4 m m			5 . 2 m m		
重さ	約 1 9 0 m g			約 3 4 0 m g		
色	白色			白色		
識別コード	リマチル 5 0 (表)			リマチル 1 0 0 (表)		

【この薬に含まれているのは？】

販売名	リマチル錠 50mg	リマチル錠 100mg
有効成分	ブシラミン	
添加物	カルナウバロウ、硬化油、精製白糖、沈降炭酸カルシウム、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ポビドン、D-マンニトール、メチルセルロース	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：あゆみ製薬株式会社 (<https://www.ayumi-pharma.com>)

電話番号：0120-137-413

<受付時間> 9：00～17：30

（土・日・祝日・当社休日を除く）